

日本中国語学会第59回全国大会プログラム

2009年10月24日(土), 25日(日)北海道大学

I. 前日 10月23日(金)

17:00~19:00 理事会(エンレイソウ第二会議室)

II. 第1日 10月24日(土) (※時間が重なるプログラムがありますのでご注意ください。)

10:30~12:00 評議会(情報教育館・3Fスタジオ型多目的中講義室)

12:00~ 受付(高等教育機能開発総合センター1F入口)

役員選挙投票(~16:55)

13:00~ 開会式(大講堂)

開会の辞

開催校代表 望月恒子

挨拶

日本中国語学会会長 杉村博文

13:10~13:15 学会奨励賞授与・経過報告(大講堂)

編集委員長 木津祐子

13:15~16:45 シンポジウム「存在表現の類型と歴史」(大講堂)

司会 京都大学 平田昌司

(1)招待講演

①「現代中国語における存在構文の諸相と『時空間存在文』の特性」

東京大学 木村英樹

②「所有から存在へ——上古中国語における『有』の拡張——」

東京大学 大西克也

③「『有』が担う存在とは——『朱子語類』が示す知識と存在」

京都大学 木津祐子

④「日本語存在表現の分類と歴史」

大阪大学 金水敏

(2)討論

コメント：中国語史の観点から

神戸市外国語大学 佐藤晴彦

パネルディスカッション及び全体討論

16:15~17:45 ポスターセッション(高等教育機能開発総合センターE棟2F)

17:00~18:00 総会(大講堂)

18:15~20:15 懇親会(北部食堂)

III. 第2日 10月25日(日)

8:30~ 受付(高等教育機能開発総合センター1F入口)

9:00~12:10 分科会研究発表 午前の部(高等教育機能開発総合センターE棟2・3F)

12:10~13:10 昼食・休憩(北部食堂)

13:10~15:20 分科会研究発表 午後の部(高等教育機能開発総合センターE棟2・3F)

ポスターセッション(10月24日)

第1会場 (E棟204教室) 16:15~17:45

- 1a. 現代中国語カタカナ発音表記法試案 京都大学 池田巧
1b. カナを媒介として中国語音節を学ぶコンピュータ教材 北海道大学 田邊鉄
1c. 「有」の教学文法——日本人学生を対象に
明新科技大学/台湾師範大学(院) 栗原祐美, 台湾師範大学(院) 呂彥箏・李靜枝
1d. 中国語の存在文——「有」と「在」について—— 東北大学(院)/元智大学 薛芸如
1e. 試考察“对面有一对男女走过来”类表“出现”的“有”字句 龍谷大学 史彤嵐

第2会場 (E棟217教室) 16:15~17:45

- 2a. 唐話語彙の横断的研究試案 大阪市立大学 岩本真理
2b. 线性概念前置句式的描写性特征 桜美林大学 雷桂林
2c. 中国語会話におけるあいづち表現の考察 東北大学(院) 呂萍, 東北大学 上原聡
2d. 「新时期」における科学技術用語の形成—語彙の表現手法をめぐって—
共立女子大学 李錚強

第3会場 (E棟203教室) 16:15~17:45

- 3a. [2+1]動賓式的字辞关系 上海外国語大学 周上之

分科会研究発表(10月25日)

〈A前1〉文法語彙部会:第1会場 (E棟206教室) 9:00~12:10

1. 中国語における結果述語の類型—日本語の結果複合動詞・英語の結果構文との対照—
大東文化大学 申亜敏, 東京外国語大学 望月圭子
2. “V着 zháo”表現の意味拡張 慶應義塾大学(院) 李菲
3. “V得A”に見られる非已然用法への拡張現象について
東京外国語大学(院) 山根史子
以上司会 静岡大学 今井敬子
4. 補語のあり方と被字句の成立可否—命題及び動詞の「時間的限界」と関連して—
金沢大学(院) 陸芸娜
5. “V完”と“V过1”の文法機能の相違について 北海道大学(院) 楊安娜
6. “VV”与“V一下”、“V一次”、“V一会儿”的区别 滋賀県立大学 吳凌非
以上司会 天理大学 中川裕三

〈A後1〉文法語彙部会:第1会場 (E棟206教室) 13:10~15:20

1. 汉语的两种否定极性副词 南京航空航天大学 葛金龙

2. 中国語の補語における否定表現について
 一否定辞「不」と「没」の文法的使い分けと意味的相違を中心に— 新潟大学(院) 孫犁冰
 以上司会 北海道大学 金昌吉
3. 中国語の可能表現について—実現可能を表す“没能VC”と“没VC”をめぐって—
 東京外国語大学(院) 渡邊奈津子
4. 可能補語“V不了”の意味と用法—不可能であることの条件をめぐって—
 東京外国語大学(院) 福田翔
 以上司会 京都産業大学 中川千枝子

〈A前2〉文法語彙部会：第2会場（E棟208教室）9:00～12:10

1. 現代日本語の「ばかり」と中国語の“净”“老”“只” 大阪府立大学(院) 劉金子
2. 从样态“～ソウニ”的对应表现看汉语的示证性 東京大学(院) 李佳樑
3. “挺～的”と“太～了”の意味機能 首都大学東京 小野秀樹
 以上司会 愛知大学 荒川清秀
4. 現代漢語人稱指示詞和社會指示詞的用法及功能
 國立新竹教育大學 吳睿純 玄奘大學(院) 張裕倩
5. 談話における「那个」のディスコース・マーカー的用法と分類 京都大学(院) 劉羈
6. 汉语功能语气类型的決定要素—利用中日平行語料庫进行分析— 金沢大学(院) 陳会林
 以上司会 愛知県立大学 鵜殿倫次

〈A後2〉文法語彙部会：第2会場（E棟208教室）13:10～15:20

1. “在V～呢”“V着～呢”“在V着～呢”の平行/交替現象における“呢”の機能
 北海道大学(院) 趙晶晶
2. 存在文における「著」「了」の互換性と拡張事象構造 國立清華大學(院) 菊島和紀
 以上司会 二松学舎大学 石村広
3. 語気助詞“了”の表す機能的意味について 大東文化大学 高橋弥守彦
4. 語気助詞“了”と“呢”の意味と論理 神奈川大学 松村文芳
 以上司会 金沢大学 大滝幸子

〈A前3〉文法語彙部会：第3会場（E棟214教室）9:00～12:10

1. 日中存在動詞に関する対照研究—存在文を中心に— 靜宜大學 溫雅琿
2. 現代中国語の二重目的語構文とヴォイス構文の類似性 立教大学 今井俊彦
3. 心理述語と節目的語 東京大学(院) 柴田奈津美
 以上司会 神奈川大学 松村文芳
4. 海南閩語的致使結構初探 國立成功大學 李惠琦
5. 現代閩南語感受動詞「驚」kiann1 及其句式探索：動詞屬性、構式和階層結構

6. 閩南語中的方位、構式及識解
 國立清華大學(院) 張群
 國立清華大學 連金發
 以上司会 明海大学 劉勳寧

〈A後3〉文法語彙部会：第3会場（E棟214教室）13:10~15:20

1. 台灣閩南語的非賓格動詞 國立清華大學(院) 胡佳音
 2. 論客語心理謂語的概念結構及論元體現 國立高雄師範大學 黃漢君
 以上司会 同志社大学 沈力
 3. 閩南語動補結構的可能式「V1會V2」與起動使動交替現象
 國立清華大學(院) 許婷婷
 4. 以構式語法觀點談客語「打」字群之論元體現與及物性
 國立政治大學(院) 葉秋杏，國立政治大學 賴惠玲
 以上司会 北九州市立大学 王占華

〈A前4〉文法語彙部会：第4会場（E棟308教室）9:00~12:10

1. 中国語普通話の音節長及びポーズ長の変化とその機能 広島大学(院) 三野園子
 2. 中国語「顔」のメタファーについて—〈名譽/不名譽〉という概念との関連において
 名古屋大学(院) 韓濤
 3. 大学生の時と大学生的时候 東京大学(院) 王英輝，明海大学(院) 梶浦恭平
 以上司会 明治大学 守屋宏則
 4. 浅谈现代汉语副词“正”的使用条件 東京外国語大学(院) 李軼倫
 5. 客家話「正」的語用研究 國立新竹教育大學 葉瑞娟
 6. 客語「過」構式句法及語意之衍變：跨範疇之觀點
 國立政治大學 賴惠玲，國立政治大學(院) 李詩敏
 以上司会 東京大学 楊凱榮

〈A後4〉文法語彙部会：第4会場（E棟308教室）13:10~15:20

1. 無指疑問句之「形式--功能」誤配：客語「有麼介好V」構式研究
 台灣國科會人文學研究中心 強舒嫻，國立政治大學 賴惠玲
 2. 客家語の疑問詞疑問文について 神戸夙川学院大学 田中智子
 以上司会 中央大学 遠藤雅裕
 3. 台灣共同語「X很大」格式初探 (A Preliminary Study on Families of X+henda
 ‘Xtremendous’ Constructions in Chinese) Asia University 蕭景峻
 4. 論漢語 A-not-AB 型正反問句 國立台灣師範大學(院) 黃瑞恆
 以上司会 新潟大学 朱繼征

〈A前5〉文法語彙部会：第5会場（E棟310教室）9:00~12:10

1. 日中両言語における「神経」の変遷および漢語における用語統一について

2. 中国近世語における介詞の多義性、類義語について 広島大学 村田和美
 3. 『実業浅説』の言語について 新潟大学 干野真一
 3. 『実業浅説』の言語について 首都大学東京 落合守和
 以上司会 関西大学 内田慶市
 4. 古漢語主題句的說話者取向 元智大學 徐富美
 5. 説「給我水喝」一類結構的歷史淵源—兼談給予動詞的相關句式 台灣師範大學 郭維茹
 6. 台灣閩南語疑問詞「si-mih」的語法化現象探索 國立清華大學(院) 蕭佩宜
 以上司会 愛知県立大学 竹越孝

〈C後1〉教育法開発部会：第5会場（E棟310教室）13:10～15:20

1. 论语体在语言运用中的地位及教学中的缺失 金沢大学/北京師範大学 贾放
 2. スピーキングテストのテスト形式の違いが受験者得点に与える影響
 —受験者の言語レベルとの交互作用を中心に 松山大学 曲明
 以上司会 関西大学 山崎直樹
 3. 外国語教育において機械翻訳はどのように扱うべきか 早稲田大学 村上公一
 4. 非専攻中国語教育における“把”構文の問題点——“把”構文の何が難しいのか——
 釧路公立大学 鈴木慶夏
 以上司会 摂南大学 中西正樹

〈A前6〉文法語彙部会：第6会場（E棟311教室）9:00～10:40

1. 動作主の後ろに現れる“来”の文法化の道筋 東京大学(院) 相原まり子
 2. 來去之間：談客語趨向詞「來」與「去」 國立政治大學(院) 劉曉蓀
 3. 山西小稱詞語法化研究 國立新竹教育大學 劉秀雪
 以上司会 青山学院大学 遠藤光暁

〈B前1〉文字音韻部会：第6会場（E棟311教室）10:40～12:10

4. 長治（故南）方言の二音節声調 京都大学(院) 八木堅二
 5. 麻六甲永春方言聲調研究 國立清華大學(院) 陳威戎・黃婷
 6. 浙江蕭山方言的内部差异及其演变趋势 近畿大学 大西博子
 以上司会 熊本学園大学 石汝杰

〈B後1〉文字音韻部会：第6会場（E棟311教室）13:10～15:20

1. 艾約瑟《漢語官話口語語法》中羅馬字音系的官話性質 大東文化大学(院) 徐奕
 2. 『中國言法』に記される漢字音の複層性について 東京大学 吉川雅之
 以上司会 琉球大学 石崎博志
 3. 韻図における船母・常母倒置の原因——Pulleyblank 説に寄せて—— 平山久雄
 4. 19世紀“英粵対音”資料の字体と字音の特質について 京都産業大学 矢放昭文
 以上司会 金沢大学 岩田礼

分科会タイムスケジュール

	第1会場 E206	第2会場 E208	第3会場 E214	第4会場 E308	第5会場 E310	第6会場 E311
司会	今井敬子	荒川清秀	松村文芳	守屋宏則	内田慶市	遠藤光暁
9:00～9:30	申垂敏	劉金子	溫雅琚	三野園子	村田和美	相原まり子
9:30～10:00	李菲	李佳樑	今井俊彦	韓濤	干野真一	劉曉蓓
10:10～10:40	山根史子	小野秀樹	柴田奈津美	王英輝	落合守和	劉秀雪
司会	中川裕三	鵜殿倫次	劉勳寧	楊凱榮	竹越孝	石汝杰
10:40～11:10	陸芸娜	吳睿純	李惠琦	李軼倫	徐富美	八木堅二
11:10～11:40	楊安娜	劉羈	張群	葉瑞娟	郭維茹	陳威戎
11:40～12:10	吳凌非	陳会林	連金發	賴惠玲	蕭佩宜	大西博子
12:10～13:10	昼食・休憩					
司会	金昌吉	石村広	沈力	遠藤雅裕	山崎直樹	石崎博志
13:10～13:40	葛金龙	趙晶晶	胡佳音	強舒熾	贾放	徐奕
13:50～14:20	孫犁冰	菊島和紀	黃漢君	田中智子	曲明	吉川雅之
司会	中川千枝子	大滝幸子	王占華	朱繼征	中西正樹	岩田礼
14:20～14:50	渡邊奈津子	高橋弥守彦	許婷婷	蕭景峻	村上公一	平山久雄
14:50～15:20	福田翔	松村文芳	葉秋杏	黃瑞恆	鈴木慶夏	矢放昭文

※ 共同発表の場合には、筆頭発表者のみを表示してあります。

※ 1発表あたりの持ち時間は、発表 20分、質疑応答 10分です。定時進行にご協力下さい。

※ **【発表変更のお知らせ】**

9月にお送りしたプログラムから、予稿集掲載のプログラムまでに以下のような発表者の変更がありましたので、ご注意ください。

① 分科会〈C後1〉教育法開発部会：第5会場（E棟310教室）13:10～15:20

（旧）4. 協調的談話方略と相互インターアクション可視化プログラム
早稲田大学 砂岡和子
〔発表辞退〕

（新）4. 非専攻中国語教育における“把”構文の問題点——“把”構文の何が難しいのか——
釧路公立大学 鈴木慶夏
〔ポスターセッション第2会場から、分科会〈C後1〉教育法開発部会に変更〕

② ポスターセッション

（旧）第3会場（E棟203教室）2d. 「新時期」における科学技術用語の形成—語彙の表現手法をめぐって
共立女子大学 李錚強

（新）〔第2会場（E棟217教室）へ変更〕

●参加登録方法

同封の振替用紙により、お近くの郵便局から**10月9日(金)**までに必要経費をお支払い下さい。

振込先：口座番号 番号 02710-1-66050 加入者名 名前 日本中国語学会第59回全国大会準備会

※事務処理の都合上、10月13日(火)には口座を閉鎖致しますのでご了承下さい。当日参加も承りますが、円滑な大会運営のため事前登録にご協力下さい。

(1) 参加費(予稿集代を含む)	3,000円
(2) 10月24日(土)懇親会費	一般 4,000円(当日4,500円) 院生・学生 3,000円(当日3,500円)
(3) 10月25日(日)昼食(弁当)代	1,000円

※会場周辺の飲食店は土日で休んでいることもあります。お弁当の注文をお勧めします。

※参加登録された方で当日参加されなかった場合、参加費等の返金は致しかねます。但し、「予稿集」は後日お送り致します。

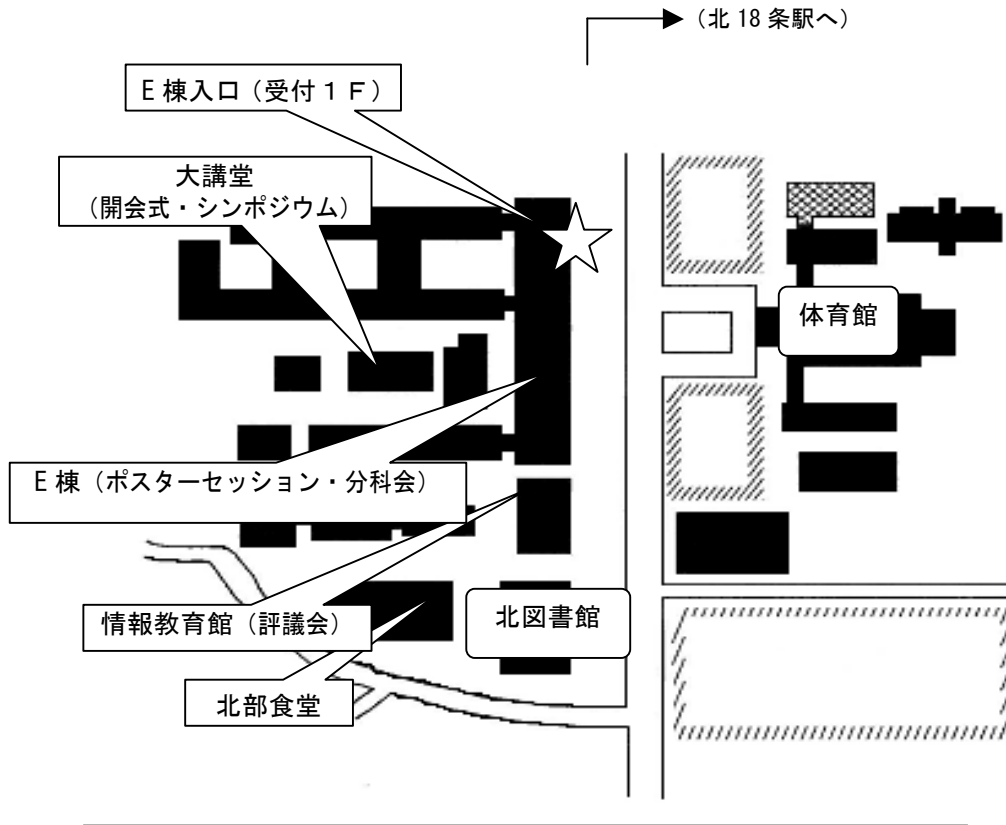
※追加の「予稿集」は、10月25日(日)13:00より1,500円で受付にて販売致します。また、「予稿集」の購入のみご希望の方は、送付先住所を明記の上、準備会までご連絡下さい。送料着払いでお送り致します。但し、売り切れの際にはご容赦ください。

【訂正とお詫び】

※会員の方にプログラムと同時にお送りした振込用紙(「払込取扱票」)に記載された内容に誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

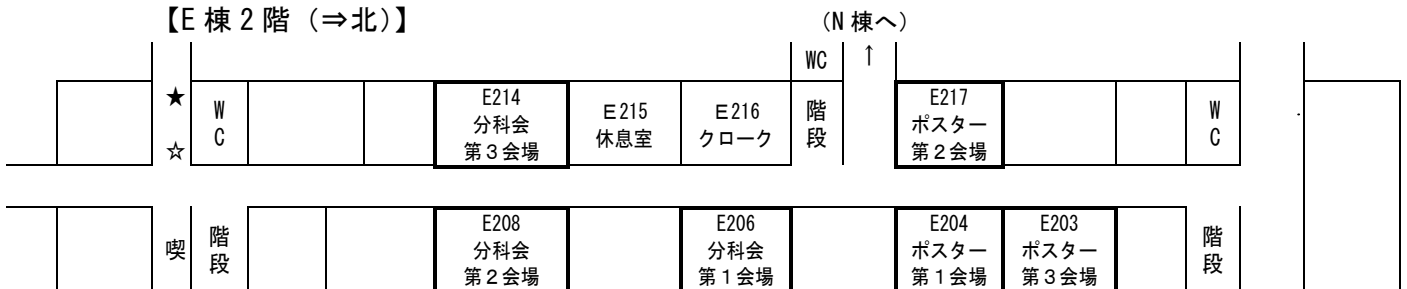
(誤) 10/26 昼食弁当 1000円 → (正) 10/25 昼食弁当 1000円

【会場（高等教育機能開発総合センター）周辺配置図】（上が北）

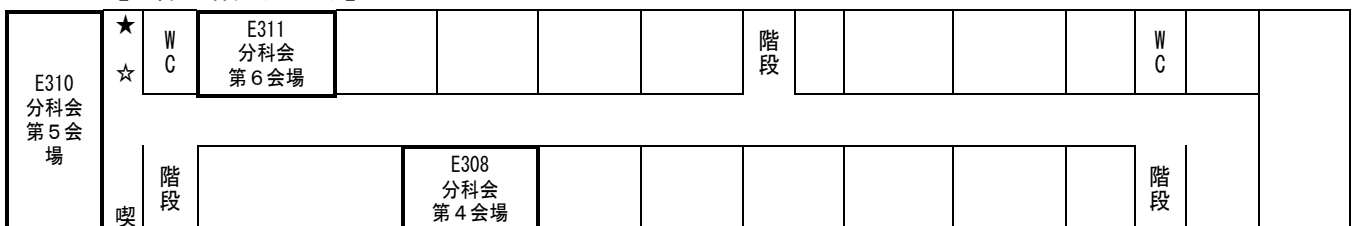


【ポスターセッションおよび分科会会場配置図】

【E棟2階（⇒北）】



【E棟3階（⇒北）】



★：エレベーター ☆：自動販売機 喫：喫煙所

